## KPI変更予定一覧

## 資料6-2

## 【目標値の変更】

総合戦略の該当箇所		現行		
基本目標	政策	施策	KPI	目標値 (R6年度)
基本目標②	1. 定住の促進	①松山を「知る」機会の充実	松山アンバサダーによる 情報発信件数(件)※累 計	240
基本目標②	2. 移住の促進	①都市イメージ の向上	本市プロモーション活動 における情報接触人数 (人)	395,000
基本目標②	2. 移住の促進	③関係人口の 拡大	Uターンによる転入者数 (人)※累計	3,600
基本目標②	2. 移住の促進	④移住体験・機 会の充実	移住ツアー等に参加して 移住した世帯数(世帯) ※累計	27
基本目標②	2. 移住の促進	⑤移住者の定 着支援体制の 充実	空き家バンクを活用した 県外移住者数(人)※累 計	24

変更後			*******
	KPI	目標値 (R6年度)	変更理由
	バサダーによる 件数(件)※累	600	令和3年度の実績が、令和6年度に設定した目標値に達成したため。 (R3年度 296件)
	モーション活動 青報接触人数	435,000	令和3年度の実績が、令和6年度に設定した目標値に達したものの、一時的な増加として見受けられることから、基準年からの平均値や総合計画の目標値を基に見直したため。(R3年度 499,000人)
) Uターンに (人)※累	こよる転入者数 計	11,000	令和3年度の実績が、令和6年度に設定した目標値に達成したため。 (R3年度 4,977人)
	一等に参加して 世帯数(世帯)	85	令和3年度の実績が、令和6年度に設定した目標値に達成したため。 (R3年度 41世帯)
	ンクを活用した 者数(人)※累	57	令和3年度の実績が、令和6年度に設定した目標値に達成したため。 (R3年度 39人)

総合戦略の該当箇所			現行	
基本目標	政策	施策	KPI	目標値 (R6年度)
基本目標③	2. 産業の競争力強化 (業種別取組)	③魅力的な農 業の成長産業 化	認定農業者である法人 数(法人)※累計	53
基本目標③	3. 良質な雇用の場の創 出と人材の育成・確保	②職業能力向 上と多様な就労 機会の拡充	テレワーカーとして育成 された人数(人)※累計	784
基本目標④	2. 生活の質と都市力の 向上	⑤環境に配慮 したまちづくり	松山市域からの温室効 果ガス排出量(tーCO2)	4,208,414
基本目標④	5. 住民が地域防災の担い手となる環境の確保	①地域防災力 の向上	防災士数(人)※累計	7,700

	変更後		****** <b>*</b>
	KPI	目標値 (R6年度)	変更理由
	認定農業者である法人 数(法人)※累計	63	令和3年度の実績が、令和6年度に設定した目標値に達成したため。 (R3年度 57法人)
$\rangle$	テレワーカーとして育成 された人数(人)※累計	904	令和3年度の実績が、令和6年度に設定した目標値に達成したため。 (R3年度 853人)
	松山市域からの温室効 果ガス排出量(tーCO2)	4,194,638	2050年、カーボンニュートラル(温室効果ガスの排出を全体としてゼロ)を目指し、国が掲げる2030年度までに、2013年度比で温室効果ガス排出量を46%削減することを目標とした。暫定的に、国の削減目標に整合させた「松山市環境モデル都市行動計画」を改訂するため。
	防災士数(人)※累計	8,300	令和3年度の実績より、令和6年度に設定 した目標値を大きく上回る見込みのため。 (R3年度 7,349人)

## 【基準値・指標の変更】

総合戦略の該当箇所			現行		
基本目標	政策	施策	KPI	基準値	
基本目標①	3. 出会いから子育てま で切れ目のない支援の 充実	⑥子育て拠点 や居場所づくり の充実	児童クラブの入会児童数 (人)	5,344	
基本目標④	2. 生活の質と都市力の 向上	④健康寿命の 延伸	運動を主とした自主活動 グループ支援数(団体) <u>※累計</u>		

	変更後		変更理由
	KPI	基準値	发史柱田
\	児童クラブの入会児童数 (人)	5,255	基準値を翌年度5月1日現在の数値にしていたが、総合計画などの他計画に合わせ、当該年度5月1日現在の数値とするため。
/	運動を主とした自主活動 グループ支援数(団体)		「※累計」の定義が誤っていたため。